

弘前法 第 3279 号

平成 22 年 9 月 17 日

弘前市大字旭ヶ丘二丁目4番地13
株式会社医果同源りんご機能研究所
代表取締役 城田 あい子 殿

弘前税務署長 和田 博雄



酒 類 販 売 業 免 許 通 知 書

平成22年8月3日付で申請のあった弘前市大字旭ヶ丘二丁目4番13、4番14家屋番号4番13 1階（別紙図面に記載の酒類販売場の位置）の酒類販売業免許については、下記条件を付けて平成22年9月17日付で免許しましたから、酒税法第21条の規定により通知します。

なお、下記条件は、酒税保全上酒類の需給の均衡を維持するために付けるものです。

記

別紙のとおり

別紙

1 販売する酒類の範囲は、次に該当する発泡酒に限る。

カタログ等（インターネット等によるものを含む。）の発行年月日の属する会計年度（4月1日から翌年の3月31日までの期間をいう。）の前会計年度における酒類の品目ごとの課税移出数量が、すべて3,000キロリットル未満である酒類製造者が製造、販売する国産酒類。

2 酒類の販売方法は、2都道府県以上の広範な地域の消費者等を対象としてカタログ等（インターネット等によるものを含む。）を使用して販売のための誘引行為を行い、通信手段により購入の申込みを受け、配達により商品の引渡しを行う小売販売で、かつ、酒類の購入申込者が未成年者でないことを確認できる手段を講ずる場合に限る。



別紙図面

酒類販売場の 所在地及び名称 (酒類販売場の位置)	弘前市大字旭ヶ丘二丁目4番13、4番14家屋番号4番13 1階 株式会社 医果同源りんご機能研究所 (下記図面朱斜線部分)
---------------------------------	---



道路

